

件 名	令和８年度 第１回 福井市障がい者自立支援協議会相談支援部会報告書	作成日	令和８年５月２２日
		作成者	黒田 遼
日 時	令和 ８年 ５月 ２１日（木）１０：００～１１：３０	会 場	福井市役所別館４階 １４Ｄ会議室
出席者 （傍聴者） ※敬称略	（部会員）齊藤輝幸、宮永嘉一、島崎偉大、富田浩生、井上奈緒美、清水千春、 吉田友江、安部千晶、川西俊郎、今坂雄一郎、木村美香、磯崎直美、敦賀弘道、安田純子 （事務局）坪田裕子、木津朋泰、黒田遼、福岡枝莉子、井與晃登 （傍聴者）高田議員		
欠席者	辻清張委員		
報告事項 協議事項	１．開会 ２．部会員紹介 ３．部会長の選出 ４．福井市障がい者自立支援協議会に関する説明 ・福井市障がい者自立支援協議会について 資料 １ ５．協議内容 （１）今年度の活動方針（案）について 資料 ２ ・昨年度までに共有されている地域課題について 資料 ３ ・福井市の相談支援体制について 資料 ４ ６．その他 ・専門部会共通ルール 資料 ５ ・専門部会における地域課題の取扱いについて 資料 ６， ７， ８ ・部会等年間予定 次第裏面 ７．閉会		
協議内容	３．部会長の選出 敦賀委員より推薦を受け、議場に回ったところ、拍手で承認された。 （磯崎部会長より） ・相談支援部会にて横のつながりを作って頂き、自分では分からないことや地域のことに ついては他の部会員の皆様とお互い気軽に聞き合える関係作りを目指していくことを第 １ 歩としたい。		
報 告	４．福井市障がい者自立支援協議会に関する説明 資料 １ （障がい福祉課 福岡氏） 資料に基づき説明。		
報 告	５．今年度の活動方針（案）について 資料 ２～４ （障がい福祉課 福岡氏、基幹相談支援センター 坪田氏） 資料に基づき説明。 （磯崎部会長より）		
質疑意見 等	・地域課題については細かい部分はワーキングで協議していくことになる。令和７年度末 までに共有されている地域課題について現状を教えてほしい。		

報告 質疑意見等	(福井市こども家庭センター：吉田友江委員より) ・継続課題３-①『家庭内でこどもが暴れているとき、保護者がいつでも警察以外にも安心して相談できるような支援体制がない』については類似ケースがあり、相談を受けて対応したことがある。 (福井大学医学部附属病院：島崎偉大委員より) ・新規課題Ⅰ『精神疾患による過去の病院でのトラブルやそれによる風評が、福井市近郊の医療側から受け入れ拒否となり、緊急時で受診が必要な状態になった時に適切な処置や支援に繋がらない』については、院内において刃物を突き付けるとなると受け入れを拒否するが、医療機関側としては受け入れ拒否ではなくどこかの機関に繋ぐ支援を行っている。この課題については解決に向けて精神保健福祉士協会にも挙げていくとよいのではないかな。 (福井市福祉健康部福祉総合相談室：木村美香委員より) ・課題提起シートはどのように取り扱っていくとよいか？ (障がい福祉課 福岡氏) ・課題提起シート（資料８）の課題・概要及び現状について書いて頂き、事務局まで送って頂きたい（シートの全てを埋める必要はない）。 ６．その他 (障がい福祉課 福岡氏、基幹相談支援センター 坪田氏) 専門部会共通ルール・専門部会における地域課題の取扱いについて説明。 資料５～８ (結の会：宮永嘉一委員) ・各障がい者相談員からの相談内容報告書において、重要案件があれば、障害福祉課内での連携で取り上げて貰いたい。身体、精神からの報告件数が多い現状に於いては、残念ながら対応しかねる。 (障がい福祉課 福岡氏) ・今後、障がい者相談員として対応されている宮永委員と福井市障がい福祉課で直接協議しながら整理して、課題提起シートに挙げていければと思う。 以上
次回	令和８年８月２１日（金）１０：００～ 福井市健康管理センターⅠ階健診ホール